

モグリンニュース

第23号(2007年3月)



私事です、久々に趣味のブラックバス釣りに行きました。釣れた魚たちは、唇と肛門周りがみんな真っ赤です。これは、春の産卵に向けて体の準備が整ったという印です。山中の池で季節の移ろいが楽しめました。一人ですけど...(稲)

2月の研修会のようにです！

先月のボラ研は、4月からの活動の広がりを見越して、南区宇品の郷土資料館で糸紡ぎと組み紐づくりをやってみました。ワタの実(ワタは植物です!)の中から黒い種を取り除き、柔らかくほぐしてから右の写真のように糸車で糸にしていきます。書けば



糸紡ぎ: 右手と左手で別々の動きをするのが意外と難しい!! 職員もかなり練習を積んだそうです。



組み紐: カードの真ん中にあけた穴から、組みあがった紐が徐々に下へ伸びていきます。

簡単ですが、実際には熟練が必要なトても高度な技なのです。時代

劇などでは、おばあさんが簡単そうにのんびりやってるんですけどねえ...。組み紐は、昔のよろい・かぶとや経典などの装飾に使われていた飾り紐です。テレフォンカードと4色のリリアンを使い、

工作用に簡略化した方法で約1時間無言でがんばった結果、

10cmくらいのきれいな組み紐が完成しました。どちらの作業も、昔の人の知恵と工夫の詰まった、後世に残すべきすばらしい伝統技術なのです。

ボランティア募集説明会にお集まりください！

前号でご紹介したとおり、3月18日(日)午後1時から、歴史系3施設合同ボランティア募集説明会を郷土資料館で行います。みなさんにもこれからのボランティア組織の新たな活動について知っていただき、先輩ボランティアとして参加者にアドバイスをしていただいたり、まが玉づくりの指導を一緒に行っていただければと思います。参加可能な方はぜひご連絡ください！

4月から...

文化財課では、次年度も主催事業以外にいろいろな施設と連携した楽しい事業を計画中です！



昨年に続き、安佐動物公園での鹿角ストラップづくりや、こんちゅう館とのフィールドワークをはじめ、新たに植物公園や健康科学館とのコラボレーションも計画中です！そのほか、安佐南区の

公民館と連携したまち巡りの事業や、4月から5月にかけては例年どおり小学校への土器づくりの依頼が続々と入ってきます。なお、ボランティア研修会はこれまでの毎月第3土曜日から毎月第3日曜日に、モグリンニュースもリニューアルして毎月発行していきます。



研修会（同封の日程表をご覧ください）とニュースの発送は3施設が持ちまわりで行います。みなさん、引き続きよろしくお願いいたします！

ご連絡ください！

すでにご紹介したように、4月からは文化財課だけでなく郷土資料館、広島城と合同でボランティア組織の運営を行っていきます。みなさんには、これまで以上に幅広い活動の場をご提供できると思います。

現在当課でボランティア登録をさせていただいている方（モグリンニュースを送らせていただいている方）は、自動的に登録を継続させていただこうと考えておりますが、ご事情により登録を解除したい方やモグリンニュースの受け取りを停止したい方がおられましたら、お手数ですが3月末までに当課までご連絡ください。

ご協力よろしくお願いいたします！



文化財課の連絡先

稲坂・荒川・田原 まで

〒732-0052 広島市東区光町二丁目15-36

TEL 082-568-6511 FAX 082-568-6513

稲坂 ina@mogurin.or.jp 荒川 ara@mogurin.or.jp 田原 tahara@mogurin.or.jp

文化財課ホームページ <http://www.mogurin.or.jp>